

# monoxa | 声で日常を記録するツール

[monogusa]

思索駆動コース 25C 新延空也

■ **自分が目指したい社会 不必要な悲観を持った人を減らしたい！**

■ **SecHack365のあった一年**

「言語化が文章を書くことには面倒に面倒ではないですか」と言われた。文章にするとうまく読まれているように思えない……との間で「結局何が言いたいのか」とよく言われる……書くことは面倒だが話すことは面倒ではないか。面倒ではないことに気がつく……

「プログラマーの3大美德」の怠惰ということに……

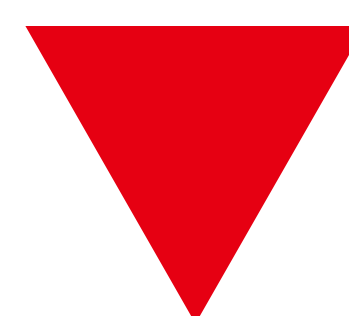
書く、表現するへの  
苦手意識をどのように  
克服できるだろうか？

卒研とSecHack365の両立について  
一人で悩んでいた  
同窓会で会った担任と近況について話した  
「新延さん、人が好きなんだな」と思いました  
「200日前的自分はこれを頑張ってたんだ」という  
自己肯定感に繋がるかもしれない  
「あとはやるだけだ」と思っていたが、同窓会で会った旧友を失望させるようなことはできない

一人でネガティブに  
なっていたが、  
周りの声に助けられた

「なぜ？の深掘り」日記やメモは人に見せたい。計画的偶発性理論 securityの語源は「誰のため」配から離れること「ものなかの不安」には声がある、感情が声になる  
「私はずっと」の不安を  
我々がセキュリティという、サイバーセキュリティのことについて声だからこそ情熱が伝わってきたのではないかと

おもしろいがたくさんいる  
SecHack365で  
様々な人、ものに出会って  
何を作ることができるだろうか？



声には感情にうったえかける何かがあるのではないかと

スマートフォンに向けて話すだけならば、文章作成より気軽にできるのではないかと？

## ■ monoxaとは？

声でメモが取れるシステム。Webブラウザがある端末とGoogleさえあれば使えます。日記を付けることを習慣化できれば、自分の考えや出来事を後から見返すことができ、自分が何を学んできたか、何を経験したのかを探せるようになります。その結果、過去の日記からアイデアを着想したり、対処に詰まっていた問題を過去の自分が解決してくれることもあるでしょう。継続的に日記を付けていない人が、1年前何をしていたかを思い出すことは難しいでしょう。そんな人が日常を振り返ることができたとき、「200日前的自分はこれを頑張ってたんだ」という自己肯定感に繋がるかもしれません。また、旧友が使っていたら、普段日記を読むことができなかった友人の日常を、声などから直接会ったときの印象を思い出しながら、知ることができるかもしれません。monoxaは、単なるナレッジベースや日記を越えて、人を独りにしないためのツールとしても機能しうるのではないかと考えます。

## ■ monoxaの今後 | より手軽に日常を記録する

- 目指せ！「声のscrapbox」：スクリプト全文検索
- 習慣化を加速させる: 録音ボタンの制作、heat mapの実装
- ソーシャルメディアとして: 投稿頻度によって表示回数が左右されないTLの実装

最新情報: <https://www.eniehack.net/~eniehack/monoxa/>

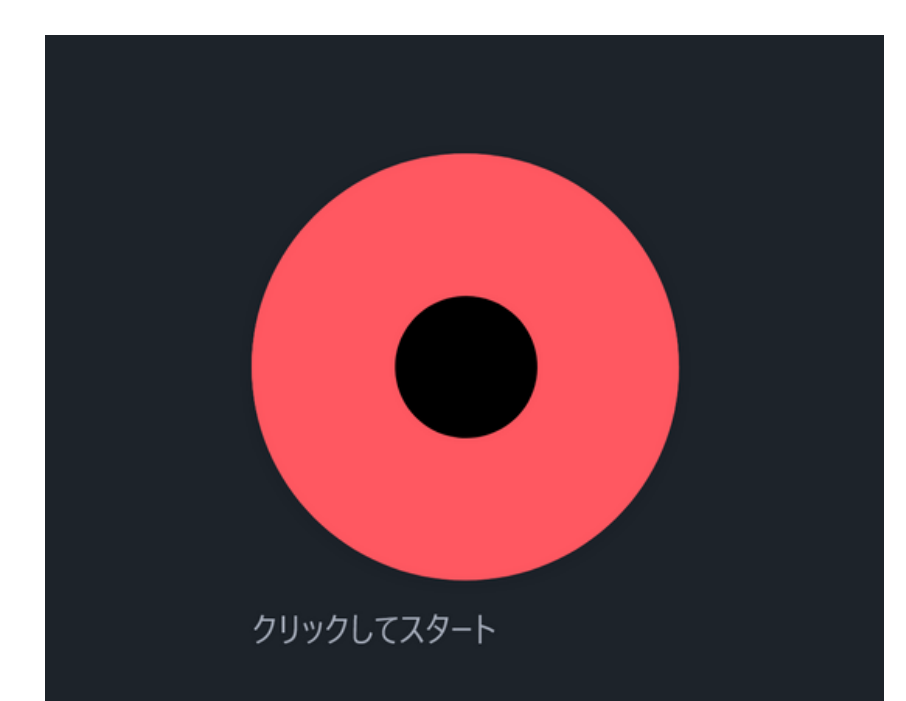
[実際に見てみる](#)

## ■ monoxaの使い方

### ● 録音する



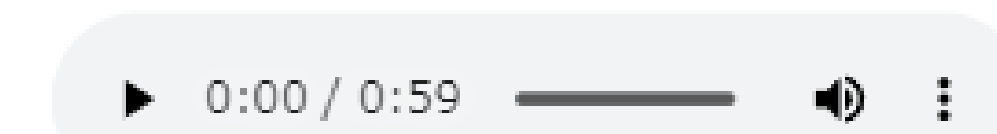
1. Googleでログイン



2. 録音する

### ● 聞く

昨日の夕食の話



● なかやばし

昨日の夕方はカレーを食べました 近くのカレー屋に行ったんですけど 閉店間際に行ったんですけどあれか試 作ゼミの後かな 試作ゼミの後にお風呂に入ってラストオーダー ギリギリカレー屋に入って確か ね キーマカレーとバターチキンカレー かなを頼んで食べましたと で なんか 前より辛くてバターチキンカレーって なんか結構甘い甘い 甘くはないけど辛くはないみたいな 感じの食べ物かなって思ってたんですけど なんか昨日は特別辛くて ギリギリしましたね かなりびっくりした そうですね はい 昨日の夕食はそんな感じでした はい